
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第174号

2013/12/04配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成25年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 11/27～12/04までの更新情報 -----

●官報情報

【2013/11/29】

・環境省告示「水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準の一部を改正する件(環境一〇八)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20131129/20131129h06182/20131129h061820007f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/11/29】

・環境省告示「水質汚濁に係る農薬登録保留基準の一部を改正する件(環境一〇九)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20131129/20131129h06182/20131129h061820007f.html>

標記告示が掲載された。

●経済産業省・厚生労働省

【2013/12/02】

・平成25年度第7回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会
化学物質調査会 化学物質審議会第132回審査部会 - 議事要旨

・経済産業省

→ http://www.meti.go.jp/committee/summary/0004475/132_giji.html

・厚生労働省

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000030282.html>

11月22日に開催された標記会合の議事要旨が掲載された。議題は、

(1) 前回指摘事項等の確認等について

(2) 新規化学物質の審議について

など。

●経済産業省

【2013/11/25】

・ 第2回化学物質規制と我が国企業のアジア展開に関する研究会-開催通知

→ <https://www.meti.go.jp/interface/honsho/committee/index.cgi/committee/5263>

12月11日に標記会合が開催される。議題は、中間論点整理(案)について、

など。

●厚生労働省

【2013/11/26】

・ 平成25年度第2回水質基準逐次改正検討会の開催

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000030427.html>

12月11日に標記会合が開催される。議題は、

(1) 亜硝酸態窒素に係る水質基準の設定等について

(2) 水道水質基準に係る今後の検討事項について

など。

●環境省

【2013/12/02】

・ 中央環境審議会大気・騒音振動部会健康リスク総合専門委員会（第14回）
の開催について（お知らせ）

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17451>

12月13日に標記会合が開催される。議題は、

(1) 第13回専門委員会の指摘事項について

(2) 「今後の有害大気汚染物質の健康リスク評価のあり方について」の改定
について

(3) マンガン及びその化合物に係る健康リスク評価について

など。

【2013/12/02】

- ・第10回東アジアPOPsモニタリングワークショップの結果について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17443>

11月28日から11月30日にかけてマニラ(フィリピン)で開催された標記ワークショップの結果が掲載された。内容は、

- (1) POPs条約の第2回有効性評価の進め方等について
- (2) 東アジアPOPsモニタリングの結果と今後の計画について
- (3) UNEP/GEFプロジェクトとの連携について

など。

●農林水産省

【2013/11/27】

- ・食品関連事業者向け「食品中のアクリルアミドを低減するための指針」(第1版)

→ http://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/acryl_amide/a_gl/sisin.html

標記資料が掲載された。

●内閣府食品安全委員会

【2013/11/26】

- ・食品安全関係情報を更新しました

→

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/search?keyword=%EF%BC%AC%EF%BC%A4%EF%BC%95%EF%BC%90&query=&logic=and&calendar=japanese&year=&from=struct&from_year=2013&from_month=11&from_day=2&to=struct&to_year=2013&to_month=11&to_day=15&areaId=00&countryId=000&informationSourceId=0000&max=100&sort_order=date.desc

最新2週間分(11月2日～11月15日)の海外情報が更新された。

【2013/11/26】

- ・食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての意見・情報の募集について

- ・ビオチン

→ http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pcl_tenkabutu_biotin_251126.html

- ・アミノエトキシビニルグリシン

- http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc2_nouyaku_aminoethoxy_251126.html
・エトベンザニド
- http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc3_nouyaku_etobenzanide_251126.html
・エポキシコナゾール
- http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc4_nouyaku_epoxiconazole_251126.html
・トリシクラゾール
- http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc5_nouyaku_tricyclazole_251126.html
・ピフルブミド
- http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc6_nouyaku_pyflubumide_251126.html
・プロシミドン
- http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc7_nouyaku_procymidone_251126.html
・プロピザミド
- http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc8_nouyaku_propyzamide_251126.html
・テフルベンズロン
- http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc9_nou_douyaku_teflubenzuron_251126.html
・フィプロニル
- http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc10_nou_douyaku_fipronil_251126.html

11月26日から12月25日までの間、標記の意見募集が行われている。

【2013/11/28】

・食品安全委員会 化学物質・汚染物質専門調査会(第6回)及び同専門調査会化学物質部会(第1回)の開催について

→ http://www.fsc.go.jp/osirase/kagaku_osen_annai6.html

12月5日に標記会合が開催される。議題は、

(1)化学物質・汚染物質専門調査会(第6回)

・化学物質・汚染物質専門調査会の運営体制について

(2)化学物質・汚染物質専門調査会化学物質部会(第1回)

・加熱時に生じるアクリルアミドの食品健康影響評価について

など。

【2013/11/28】

・「食品安全委員会 in 熊本県食品のリスクを考えるフォーラム～食品添加物を知ろう!～」の開催と参加者募集のお知らせ

→ http://www.fsc.go.jp/koukan/annai/forum_kumamoto_risk_annai260131.html

下記の要領で標記セミナーが開催される。

日時:2014年1月31日(金) 13:30~16:00

場所:熊本県菊池総合庁舎 大会議室(熊本県菊池市限府1272-10)

定員:40名程度

申込期限:1月15日(水)

内容は、

- ・ミニ学習会「食品安全に関するリスク分析」
 - ・話題提供（食品添加物の基本、委員会の議論の様子、諸規制への県の取り組みについて）
 - ・意見交換会
- など。

【2013/12/02】

- ・第496回食品安全委員会で報告した食品安全関係情報(11月2日～11月15日収集分)について

→ http://www.fsc.go.jp/iinkai/hazard/kai20131202_496sfc.pdf

標記資料が掲載された。

●国立医薬品食品衛生研究所 (NIHS)

【2013/11/27】

- ・食品安全情報(化学物質) No. 24 (2013. 11. 27)

→ <http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/2013/foodinfo201324c.pdf>

標記資料が掲載された。食品の安全性に関する国際機関や各国公的機関等の最新情報が紹介されている。

●農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

【2013/11/28】

- ・[メールマガジン]バックナンバーに第511号を掲載しました。

→ http://www.famic.go.jp/mail_magazine/backnumbers/No511.htm

標記資料が掲載された。各府省や関連団体等で新規に公開された情報の中から、食の安全と消費者の信頼の確保に関する情報がまとめられている。

【2013/12/02】

- ・登録・失効農薬情報を更新しました。

→ <http://www.acis.famic.go.jp/toroku/index.htm>

標記情報が更新された。

【2013/11/27】

・農薬の審査報告書について

・イミシアホス

→ <http://www.acis.famic.go.jp/syouroku/imicyafos/index.htm>

・クロラントラニリプロール

→ <http://www.acis.famic.go.jp/syouroku/chlorantraniliprole/index.htm>

・ジノテフラン

→ <http://www.acis.famic.go.jp/syouroku/dinotefuran/index.htm>

・ジフェノコナゾール

→ <http://www.acis.famic.go.jp/syouroku/difenoconazole/index.htm>

・チフルザミド

→ <http://www.acis.famic.go.jp/syouroku/thifluzamide/index.htm>

・ピリオフェノン

→ <http://www.acis.famic.go.jp/syouroku/pyriofenone/index.htm>

・フロニカミド

→ <http://www.acis.famic.go.jp/syouroku/flonicamid/index.htm>

・ペンフルフェン

→ <http://www.acis.famic.go.jp/syouroku/penflufen/index.htm>

・PAP(フェントエート)

→ <http://www.acis.famic.go.jp/syouroku/PAP/index.htm>

標記報告書が掲載された。対象物質は、内閣府食品安全委員会等において評価が終了したもの。

●農業環境技術研究所 (NIAES)

【2013/12/01】

・農業と環境 No. 164 を掲載しました。

→ <http://www.niaes.affrc.go.jp/magazine/mgzn164.html>

標記資料が掲載された。内容は、第13回有機化学物質研究会「野菜における POPs 農薬残留リスク低減技術の開発」開催報告、など。

●中小企業基盤整備機構

【2013/11/29】

・ [J-Net21] REACH Q. 412: 台湾の新化学物質登記制度の既存化学物質リストに記載されていない物質への対応について

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/qa/412.html>

標記Q&Aが掲載された。

【2013/11/29】

・ [J-Net21] REACH Q. 413: 韓国有害化学物質管理法のポリマー有害性審査免除規定と産業安全保健法のポリマー有害性審査除外規定の関係

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/qa/413.html>

標記Q&Aが掲載された。

【2013/11/29】

・ [J-Net21] REACH コラム: EUの今後の化学物質規制の方向について-EU第7次環境行動計画から-

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/column/eueu7.html>

標記コラムが掲載された。

● 欧州化学品庁 (ECHA)

【2013/11/26】

・ Harmonised classification and labelling current consultations

→ <http://echa.europa.eu/harmonised-classification-and-labelling-consultation>

ECHAは、CLP規則に基づき、調和化された分類・表示提案を発表し、3,7-ジメチル-2,6-オクタジエンニトリル(CAS:5146-66-7)に関するパブリックコンサルテーションを開始した。コメントの提出期限は、2014年1月10日。

【2013/11/26】

・ First four conclusion documents on substance evaluation published on ECHA website

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/first-four-conclusion-documents-on-substance-evaluation-published-on-echa-website

ECHAは、REACH規則のEvaluationに基づくローリングアクションプラン(CoRAP)

の評価対象物質のうち、最初の4物質の評価結果を公表した。評価結果を踏まえ、他法令と協力して適切な管理措置が導入されることとなる。

- ・エチレンオキシド(CAS:75-21-8)
- ・トリブチル-リン酸エステル(CAS:126-73-8)
- ・1,3-ジイソシアナト(メチル)ベンゼン (CAS:26471-62-5)
- ・トルエン(CAS:108-88-3)

【2013/11/26】

- ・ ECHA calls for information to avoid unnecessary animal testing

→ <http://echa.europa.eu/information-on-chemicals/testing-proposals/current>

ECHAは、不必要な動物試験を回避するため、シクロヘキサン-1,4-ジカルボン酸(CAS:1076-97-7)に関する情報の提出を要請した。コメントの提出期限は、2014年1月10日。

【2013/11/27】

- ・ Draft update of the Guidance for the preparation of an Annex XV dossier on the identification of SVHC sent to CARACAL

→

http://echa.europa.eu/support/guidance-on-reach-and-clp-implementation/consultation-procedure?panel=annex_xv_svhc2013

ECHAは、SVHCの特定のための附属書XV(ドシエ)の準備に関するガイダンス(改訂草案)をCARACALに送付した。

【2013/11/28】

- ・ Revised draft Guidance on the Preparation of Dossiers for Harmonised Classification and Labelling sent for PEG consultation

→

<http://echa.europa.eu/support/guidance-on-reach-and-clp-implementation/consultation-procedure/ongoing/clp?panel=dossCnL2013>

ECHAは、調和化された分類・表示のためのドシエの準備に関するガイダンス(改訂草案)をPEGに送付した。

【2013/11/29】

- ・ First public consultation on a biocidal active substance launched

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/first-public-consultation-on-a-biocidal-active-substance-launched

ECHAは、バイオサイド規則に基づく初めてのパブリックコンサルテーションを発表した。農薬の有効成分Dinotefuran (CAS:165252-70-0)の承認にあたって行われるもの。コメントの提出期限は、2014年1月28日。

●化学物質国際対応ネットワーク

【2013/11/29】

・2013年11月15日(金)に日本・京都で開催された「日中韓の化学物質管理政策に関するセミナー」の資料を掲載しました。

→ http://www.chemical-net.info/semi_bn_2013.html

標記資料が掲載された。内容は、

- (1)韓国における化学物質管理政策と産業行動計画の変更
- (2)中国における化学物質管理政策の最新動向
- (3)日本における化学物質管理政策の最新動向など。

●EICネット：環境情報センター

【2013/12/02】

・ドイツ 飲料水における鉛含有量上限値が厳格化へ

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=31433&oversea=1>

ドイツ連邦環境庁は11月18日、飲料水令に基づき、2013年12月1日以降、飲料水における鉛含有量上限値がより厳格化されることを公表した。

●セミナー情報

【2013/11/28】

・【内閣府食品安全委員会】「食品安全委員会 in 熊本県食品のリスクを考えるフォーラム～食品添加物を知ろう!～」の開催と参加者募集のお知らせ

→ http://www.fsc.go.jp/koukan/annai/forum_kumamoto_risk_annai260131.html

下記の要領で標記セミナーが開催される。

日時:2014年1月31日(金) 13:30~16:00

場所:熊本県菊池総合庁舎 大会議室(熊本県菊池市隈府1272-10)

定員:40名程度

申込期限:1月15日(水)

内容は、

- ・ミニ学習会「食品安全に関するリスク分析」
 - ・話題提供(食品添加物の基本、委員会の議論の様子、諸規制への県の取り組みについて)
 - ・意見交換会
- など。

※ 本セミナー情報は、参加費無料のものに限定しております。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

- 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

- 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

- 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして
配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

- ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

- ・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする
場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

- ・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまで
お問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

- ・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター

- ・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム